

平成 29 年執行鶴岡市長選挙に係る選挙運動費用収支報告書の再訂正等について

1. 経緯

- (1) 2017（平成 29）年 10 月 9 日（鶴岡市長選挙の告示日の翌日）、当時支援者であった藤島在住の男性から現金 100 万円の寄附を受けた。選挙運動費用収支報告書に寄附として記載すべきところ、知識不足と忙しさの中でこれを失念し、誤った記載となった。これについては、2021（令和 3）年 12 月 23 日付で、当該寄附を選挙運動費用収支報告書に記載する訂正願いをを行った。
- (2) 今般、選挙運動費用収支報告書の記載内容について専門家に相談しつつ確認したところ、
 - ① 収入（自己資金）の日付について、収支報告書を整理するうえで概ね 1 週間置きに 10 月 1 日（100 万円）、10 月 7 日（50 万円）、10 月 14 日（648,379 円）と割り振られていたこと
 - ② 収入と支出（公費負担分を除く）が同額となるように収入が計上されていたことが分かった。
- (3) したがって、収入に関しては、前回の訂正（寄附 100 万円の記載）に加えて、①10 月 1 日ではなく 10 月 3 日（自己資金 100 万円）に訂正、②10 月 19 日（自己資金 30 万円）を追記、③10 月 7 日（自己資金 50 万円）、10 月 14 日（自己資金 648,379 円）、12 月 15 日（自己資金 65,946 円）を削除する必要があることが分かった。これを踏まえ、2022（令和 4）年 1 月 17 日付で選挙運動費用収支報告書の訂正願いをを行った。

2. 令和 3 年執行鶴岡市長選挙に係る選挙運動費用収支報告書の訂正

令和 3 年執行鶴岡市長選挙に係る選挙運動費用収支報告書についても、収入と支出（公費負担分を除く）が同額となるように収入が計上されていたことが分かったことから、2022（令和 4）年 1 月 17 日付で必要な訂正願いをを行った。

3. お詫び

今般、再訂正となったことを含め法令に対する理解・認識の甘さにより、皆様の信頼を損なうこととなったことについて改めてお詫び申し上げますとともに、選挙、政治資金に関するルールを守り、職務に精励し、鶴岡の発展のために努力してまいります。

令和 4 年 1 月 18 日
鶴岡市長 皆川 治